

# 「固定電話網の IP 網移行による EDI への影響と対策」

## セミナー開催

平成 29 年 8 月 1 日(火) TJK プラザ・多目的ホール、8 月 30 日(水) NTT 西日本 ソリ  
ューション・ラボ セミナールーム、8 月 31 日(木) ウィルあいち 愛知県女性統合セン  
ターにおいて標記セミナーが開催された。3 カ所合計の参加者は 444 名。

2017 年 4 月 6 日に東日本電信電話株式会社・西日本電信電話株式会社から「固定電  
話網の IP 網移行後のサービス及び移行スケジュールについて」が公表されている(注 1)。  
この移行により、固定電話網(公衆交換電話網・ISDN)を用いた従来型の EDI(企業  
間の電子データ交換)を利用している、金融業、製造業、流通業などに大きな影響が出  
ることが懸念されている。

また、従来型 EDI では「公衆交換電話網および ISDN」を適用回線とした全銀協標準  
通信プロトコルのベーシック手順・TCP/IP 手順が広く利用されているが、2017 年 5 月  
16 日に「IP を利用する回線」を適用回線とした「全銀協標準通信プロトコル(TCP/IP  
手順・広域 IP 網)」が一般社団法人全国銀行協会から公表されている(注 2)。

このような中当日は、総務省から PSTN マイグレーションの背景 東日本電信電話株  
式会社(東京)、西日本電信電話株式会社(大阪、名古屋)から、固定電話網の IP 網移  
行における対応状況について説明があった。

また、JISA の EDI タスクフォース藤野座長からは、EDI における固定電話網の IP  
網移行の影響と対策、並びに「全銀協標準通信プロトコル(TCP/IP 手順・広域 IP 網)」  
の概要について説明があった。ポイントは以下の 4 点。

- ① INS ネット(デジタル通信モード)は(2024 年初に)終了します。
- ② 新しいメタル IP 電話を使った EDI(音声系、補完策とも)には課題(伝送遅延等)  
が多い。
- ③ インターネット EDI への移行が望ましい  
→所属している業界団体やお取引先とご調整をお願い致します。
- ④ 今から準備を開始してください  
→次回 EDI システムのリプレースタイミング(通常 5~7 年サイクル)には  
インターネット EDI 対応の計画を組み込んでおいてください。

なお、当日資料を公開しているので、EDI の IP 網移行検討に役立てていただきたい  
(注 3)。

注 1 : [https://www.ntt-east.co.jp/release/detail/20170406\\_01.html](https://www.ntt-east.co.jp/release/detail/20170406_01.html) (NTT 東日本)

: <http://www.ntt-west.co.jp/news/1704/170406a.html> (NTT 西日本)

注 2 : <https://www.zenginkyo.or.jp/news/detail/nid/8115/> (全国銀行協会)

注 3 : [http://www.jisa.or.jp/Portals/0/data/edi\\_nagoya20170831.pdf](http://www.jisa.or.jp/Portals/0/data/edi_nagoya20170831.pdf)

(田原)